

弁当は奈良を救う

～ 奈良県民の高専女子による奈良の為の弁当 ～

メンバー：朝雛・東・小田・阪本・橋本・茂木

目的

奈良高専の学生の自主的な活動を支援する学生チャレンジプロジェクトの一つとして実施しているプロジェクトについて紹介します。

奈良高専の女子学生6名が、奈良県の企業3社と共同して奈良県らしいお弁当を作っています。この活動が、奈良県の地域創生に少しでも貢献することを目指しています。



これまでの活動



私達はまず今の弁当で困っていることは何か、どんなお弁当を作りたいのか考える所から始めました。お弁当と言えば、傾けると具が偏ってしまったりおかずが潰れていたり不満点は沢山あります。この様に、沢山の改善すべきところがありますがその中から、特に持ち運びしやすく、外で食べやすいというところに重きをおきました。そして、実際に奈良県企業の工場を見学し、実際に売られているお弁当やそのカタログを拝見しました。自分たちが思っていた以上に世の中には多くのお弁当があることを知り、それに伴って自分たちが作りたいお弁当の具体的なイメージが湧いてきました。皆さんの意見を取り入れ、より良いお弁当にしたいので、アンケートのご協力をお願いします。



つくるお弁当

奈良県は全国で有数の観光地です。

観光客に奈良県の良さをより一層知ってもらうことができるお弁当を奈良県企業3社と協力し、製作中です。デザイン性と機能性に優れたお弁当箱に、奈良県の名産品を詰め込み販売したいと考えています。このお弁当が奈良県経済の活性化につながる商品となることを期待します。お弁当のプロットタイプを展示しているのでご覧下さい。



これから

奈良県の創生が期待できるビジネスプランを競うコンテストである、ビジコンに応募し、今回のプロジェクトを世界に通用するものにします。さらに、計画したお弁当を協力してもらっている3社と商品化したいです。そして、プロジェクトで得る機会や経験をメンバーのこれからの進路に繋げます。